

令和 7 年度当初予算案

稲沢市を持続可能な都市にするための礎となる予算

全会計の当初予算案の総額は、1,064億3,938万円で、前年度当初予算から 32億7,975万円 (3.2%増)の増額となっています。

一般会計は、594億3,000万円で、前年度当初予算から 30億2,000万円 (5.4%増)の増額となっています。『稲沢市ステージアッププラン(第6次稲沢市総合計画)』に基づき、「子育て・教育は稲沢で!」のスローガンの下、子育て世帯を対象とした、「結婚・出産・育児支援対策」「子育て支援対策」や、「物価高騰対策」などのきめ細やかな支援により、結婚・妊娠・出産から教育まで切れ目なく支援することで、すべての子どもが健やかに成長できるまちの実現を目指した予算編成となっています。また、市民の生命、身体及び財産を守るための「防災対策の推進」に取り組むなど、課題事業に優先的に予算配分をしています。

特別会計は、国民健康保険特別会計が、保険給付費等の減により、前年度から 3億6,200万円 (2.9%減)の減額、介護保険特別会計が、保険給付費等の増により、前年度から 2億2,600万円 (2.1%増)の増額、後期高齢者医療特別会計が、後期高齢者医療広域連合納付金等の増により、前年度から 2億6,300万円 (6.1%増)の増額、稲沢西土地地区画整理事業特別会計が、道水路築造工事費等の減により、前年度から 1億3,600万円 (33.5%減)の減額となるなど、全体で900万円 (0.0%)の減額となっています。

企業会計は、病院事業会計が、給与費等の増により、前年度から 9億2,806万円 (10.6%増)の増額、水道事業会計が、基幹管路耐震化事業費等の減により、前年度から 1億1,646万円 (2.3%減)の減額、公共下水道事業会計が、汚水建設事業費等の減により、前年度から 4億7,012万円 (9.8%減)の減額となるなど、全体で 2億6,875万円 (1.4%増)の増額となっています。

一般会計 594 億 3,000 万円 (5.4%増)

特別会計 276 億 3,000 万円 (0.0%)

企業会計 193 億 7,938 万円 (1.4%増)

総 額 1,064 億 3,938 万円 (3.2%増)

※カッコ内は令和 6 年度当初予算比、1 万円未満切り捨て

当初予算のポイント

※資料ページ番号は予算説明資料の掲載ページを示します

1 「子育て・教育は稲沢で！」推進事業 【13 億 4,909 万円】

◆ 結婚・出産・育児支援対策 1 億 4,366 万円

- **拡充** 結婚活動支援事業 794 千円 資料 P19
結婚を希望する方に、出会いの場を創出するため、婚活イベントを開催します
- **拡充** 病児・病後児保育施設整備事業 97,371 千円 資料 P23
稲沢市民病院の敷地内に病児・病後児保育施設を整備します
- **新規** 稲沢厚生病院運営費補助 25,000 千円 資料 P27
市内で安心して出産できる環境を維持するため、産婦人科医師と助産師が対応している稲沢厚生病院の周産期医療に対し補助します
- **拡充** 不妊治療費等補助 18,250 千円 資料 P28
不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、一般不妊治療・生殖補助医療の保険適用分の補助に加え、保険適用外である 43 歳以上の方への補助を開始します
- **新規** 初回産科受診料支援事業 50 千円 資料 P28
住民税非課税世帯等の妊婦の方を対象に、経済的な負担軽減や母体と胎児の健康の保持増進を図るため、初回産科受診費用に対して上限 1 万円を助成します
- **拡充** 産後ケア事業 2,200 千円 資料 P29
上限 5 日まで 1 日あたり 2,500 円助成している宿泊型の産後ケアを利用できない方への利便性を図るため、日帰り型に対する助成を開始します

◆ 子育て支援対策 12 億 543 万円

- **新規** (仮称)祖父江東保育園整備基本構想・基本計画策定事業 8,200 千円 資料 P24
祖父江地区における保育園の再配置に向け、(仮称)祖父江東保育園の俯瞰図やイメージパースを含む基本構想・基本計画を策定します
- **新規** 高御堂中央保育園改修事業 9,000 千円 資料 P25
高御堂中央保育園のリニューアル工事をするための設計を実施します
- **新規** 下津保育園空調改修事業 48,500 千円 資料 P25
保育環境の維持を図るため、下津保育園の空調改修工事を実施します
- **拡充** 子ども会育成事業 2,160 千円 資料 P26
稲沢市子ども会連絡協議会に加入する子ども会の保護者負担を軽減し、加入促進を図るため、役員選出及び会費徴収の廃止など運営方法を見直すことに併せ、補助金の単価を増額して子ども会活動を支援します

- **新規** 児童発達支援センター開設事業 37,000千円 資料 P27
障がい児への療育やその家族に対する支援を行うとともに、関連機関との連携づくりや援助、助言などの地域支援を行うため、児童発達支援センターを令和7年7月1日に開所します
- **拡充** 部活動地域移行推進事業 18,357千円 資料 P39
令和8年度2学期から実施する休日の部活動の地域移行に向け、部活動指導員を拡充するとともに、地域移行業務全般を担うコーディネーターを配置します
- **拡充** 校舎棟トイレ洋式化事業 20,700千円 資料 P39
清水小学校はじめ6小中学校のトイレを洋式化するための設計を実施します
- **拡充** 長寿命化改修事業 407,400千円 資料 P40
祖父江小学校、山崎小学校の長寿命化改修工事を実施するとともに、清水小学校、大里中学校の長寿命化改修工事をするための設計を実施します
- **拡充** GIGAスクール端末更新事業 債務負担行為設定 資料 P40
【限度額：1,071,126千円 期間：令和7～12年度】
GIGAスクール構想により導入した一人一台端末を令和8年度からの使用開始に向け更新します
- **拡充** 大里東小学校改築事業 654,114千円 資料 P41
【総額：4,671,900千円 令和7～9年度継続費設定】
老朽化に伴い大里東小学校の校舎棟を改築します

2

物価高騰対策

【6億1,520万円】

- **新規** タクシー事業者燃料費等高騰対策補助 900千円 資料 P21
市民の重要な交通手段であるタクシー事業の運行維持を図るため、燃料価格高騰分の事業者負担相当額を補助します
- **拡充** 第二子保育料無料化等事業 12,436千円 資料 P24
令和7年10月から第2子保育料の無料化・軽減対象を拡充します
- **新規** 学生医療費助成事業 2,000千円 資料 P26
令和7年10月診療分から大学生等（22歳に達した日以後の最初の3月31日までの方）の入院医療費の助成を開始します
- **拡充** 令和7年度いなPAY商品券発行事業 127,900千円 資料 P32
地域経済の活性化及び物価高騰に対する生活者支援を目的に、30%プレミアムのついたデジタル商品券を発行します

- **拡充** 学校給食費支援事業 423,049千円 資料 P38
子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、小学校給食費の半額支援及び食物アレルギーのため弁当を用意する保護者への給食費半額相当額支援を継続するとともに、教育に係る経済的負担が大きくなる中学校は全額支援に拡充します
- 保育園等給食費支援事業 48,920千円
子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、給食費の3分の1支援を継続します

3

防災対策の推進

【11億4,970万円】

- **新規** 被災者生活再建支援システム整備事業 5,789千円 資料 P22
大規模災害が発生した際、迅速にり災証明書を発行するため、タブレット端末を活用し効率的に家屋の被害認定調査を行うことができるシステムを整備します
- **拡充** 学校校庭貯留施設整備事業 16,164千円 資料 P33
福田川流域での浸水被害の軽減を図るため、大里東小学校、大里東中学校の校庭グラウンドにオンサイト貯留施設を整備するための設計を実施します
- **拡充** 消防団詰所（第1分団・第3分団）整備事業 150,367千円 資料 P36
老朽化した消防団第1分団及び第3分団の詰所を移転整備します
- **新規** 準中型免許取得費助成事業 300千円 資料 P36
消防団員に対し、消防ポンプ自動車の運転に必要な準中型自動車免許を取得するための費用を助成します
- **新規** 地域防災計画改定事業 7,100千円 資料 P37
【総額：24,700千円 令和7～8年度継続費設定】
水防法改正、国の防災基本計画改定、南海トラフ地震被害予測調査改定に対応するため、稲沢市地域防災計画を改定します
- **新規** 避難所運営支援システム導入事業 5,680千円 資料 P37
災害発生時の避難所運営及び市民が行う避難行動を支援するため、避難所運営支援システムを導入します
- **拡充** 消防通信指令施設整備事業 457,808千円 資料 P38
メーカー保守期限及びシステム老朽化のため高機能消防指令システム及び消防救急デジタル無線を一宮市と共同で更新します
- **拡充** 屋内運動場空調整備事業 467,400千円 資料 P41
明治中学校はじめ5中学校の屋内運動場に空調を整備します
- **拡充** 屋内運動場トイレ洋式化事業 39,100千円 資料 P42
稲沢西中学校はじめ3中学校の屋内運動場のトイレを洋式化します

4

その他の新規・拡充事業

【15 億 7,677 万円】

<まちの基盤づくり>

- **新規** バス路線運行維持費補助 19,000 千円 資料 P21
地域生活に必要なバス路線の運行維持を図るため、稲沢中央線全便に係る運行経費の収支不足額に対して補助します
- **新規** 立地適正化計画策定事業 9,590 千円 資料 P34
【総額：18,440 千円 令和 7～8 年度継続費設定】
持続可能な都市構造を目指し、居住機能や都市機能の誘導と公共交通の連携によるコンパクトなまちづくりを推進するため、立地適正化計画を策定します
- **拡充** 国府宮駅周辺再整備事業 43,660 千円 資料 P34
名鉄国府宮駅周辺における朝夕の交通混雑解消と賑わいのあるまちづくりの実現に向け、事業計画案を踏まえた予備設計等を実施します
- **新規** 高御堂南地区土地地区画整理支援事業 25,470 千円 資料 P35
発起人会からの技術的援助申請を受け、都市計画の変更及び土地地区画整理事業の認可に向けた調査、測量、発起人会運営支援等を実施します

<生活環境>

- **拡充** ゼロカーボン推進事業 109,460 千円 資料 P20
電気自動車 7 台の配置や公用車充電用太陽光発電設備の整備、小中学校等公共施設 10 施設に LED 照明器具を導入するとともに、住宅用の地球温暖化対策に対する補助を追加するほか、住宅省エネ改修費補助を新設します
- **新規** 分煙施設整備事業 9,890 千円 資料 P29
喫煙の自由と分煙・受動喫煙防止の両立などにより、吸いがらのポイ捨てを削減し、環境美化を図るため、JR 稲沢駅周辺に分煙施設を 2 か所設置します
- **新規** ペットボトル中間処理業務委託 4,950 千円 資料 P30
資源の節約及び環境負荷の低減を目的としたペットボトルの水平リサイクルの実施に伴い、ペットボトルの圧縮梱包に係る中間処理業務を委託します

<福祉>

- **拡充** 高齢者補聴器購入費助成事業 740 千円 資料 P23
年齢要件を 70 歳以上から 65 歳以上に、聴力レベルを中等度から軽度・中等度へ拡充した上で、助成限度額を 3 万円から 3 万 7 千円に拡充します
- **新規** 認知症カフェ支援補助 520 千円 資料 P44
認知症の方やその家族の社会的孤立を防ぐため、相談や団らんができる通いの場を運営する団体への支援として、開設及び運営に係る費用を補助します

<安心・安全>

- **新規** 犯罪被害者等見舞金 425 千円 資料 P20
犯罪の被害者やその遺族を支援するため、犯罪被害者等見舞金を給付します

- **新規** 狭あい道路解消事業 10, 100千円 資料 P33
安全で快適なまちづくりを推進するため、狭あい道路に面する土地の確定測量・簡易舗装等を市が実施することで狭あい道路の解消を進めます

＜産業・労働＞

- **新規** 地産地消推進事業 552千円 資料 P31
農産物の地産地消及び農業者を支援するため、地元農産物及びカレーを使用した料理を振る舞うイベントを稲沢まつりで開催するほか、11月以降に軽トラ市を毎月1回、市役所敷地内で開催します
- **新規** 中小企業販路開拓支援事業 1, 000千円 資料 P31
中小企業の発展・事業継続を支援するため、販路開拓に伴う展示会等の出展料の一部を補助します

＜まちの魅力＞

- **新規** 総合文化センター等跡地活用基本計画策定事業 29, 500千円 資料 P18
総合文化センターの跡地整備への民間活力導入の事業化に向け、導入手法や範囲の比較検討を始め、ニーズの把握や財政支出削減効果の検証等を行い、総合的に評価する基本計画を策定します
- **新規** 織田信長サミット参加事業 282千円 資料 P32
本市をPRし、来訪を促すことでにぎわいの創出を図るため、織田信長ゆかりの市町で構成される「織田信長サミット」に参加します
- **新規** 特別展 「荻須高德 リトグラフ展 ―稲沢市荻須記念美術館コレクション―」の開催 13, 356千円 資料 P42
油彩画家、荻須高德が晩年に積極的に取り組んだリトグラフを、開館当初の寄付作品を礎に、もう一つの画業といえる表現技法に焦点をあて紹介します

＜文化的な暮らし＞

- **新規** オリンピア市中学生ホームステイ受入事業 7, 500千円 資料 P19
姉妹都市ギリシャ共和国・オリンピア市と市民レベルでのさらなる交流を図り友好を深めるため、オリンピア市の中学生を市内家庭でのホームステイにより迎え入れます
- **新規** 市民会館小ホール舞台音響設備改修事業 70, 700千円 資料 P43
設備の老朽化に伴い、音響設備を更新します

＜行政経営改革＞

- **新規** 総合計画策定事業 12, 200千円 資料 P16
【総額：37,000千円 令和7～9年度継続費設定】
令和10年度からの新たなまちづくりの指針となる第7次総合計画を策定します
- **拡充** 総合文化センター等解体事業 1, 207, 881千円 資料 P18
【総額：1,348,945千円 令和5～7年度継続費設定】
老朽化に伴う総合文化センター等の解体事業を実施します

一般会計当初予算の概要について

＜予算編成方針＞

令和7年度当初予算は、『稲沢市ステージアッププラン(第6次稲沢市総合計画)』の目指す「市民が、将来もずっと暮らし続けるまち」、「名古屋圏で働く人が、暮らしの場として憧れるまち」の実現に向けて、健全財政を堅持しつつ、直面する行政課題の着実な遂行を基本に、「稲沢市の将来を見据えた確かな一歩」に繋がるよう、より効果的な事業に限りある財源を集中的に投入することにより予算を編成しました。

＜一般会計の特徴＞

一般会計は、594億3,000万円、対前年度当初予算比(以下、対前年度比)で105.4%、30億2,000万円の増額と過去最大規模となっています。

歳入では、

市税は全体で、222億5,400万円、対前年度比 104.8%、10億2,200万円の増額となっています。

個人市民税は、令和6年度定額減税減収分約6億円の回復や、賃金の上昇が見込まれることなどにより、対前年度比 109.7%、7億4,000万円の増額、法人市民税は、中小企業の業績は下降傾向と見込むものの、大企業、中堅企業の業績は上昇傾向と見込み、対前年度比 107.0%、7,300万円の増額となっています。

地方消費税交付金は、他県から払い込まれる清算金収入の増加などにより、対前年度比 112.9% 4億円の増額、地方特例交付金は、定額減税による個人市民税の減収分の補填の減少などにより、対前年度比 17.5%、6億2,500万円の減額を見込んでいます。

また、不足する財源を補うため、財政調整基金 25億3,000万円を繰り入れるなどにより、基金全体では、42億7,449万円の繰り入れを予定しています。

なお、市債は、一般廃棄物処理事業債の増額等により、対前年度比 115.4%、7億1,280万円の増額となっています。

歳出では、

性質別でみると、義務的経費については、対前年度比 106.1%、16億1,769万円の増額となっています。人件費は、給与改定等により、対前年度比 106.2%、5億5,849万円の増額となっています。公債費は、令和6年度借入れ予定額が30億9,960万円の増額となることなどにより、対前年度比 100.7%、3,428万円の増額、扶助費は、児童手当の増等により、対前年度比 108.2%、10億2,490万円の増額となっています。

投資的経費については、井之口学校給食センター整備事業の減等により対前年度比 97.3%、2億5,000万円の減額となる一方、補助費等は、定額減税調整給付金の増等により、対前年度比 118.8%、7億8,387万円の増、物件費は、総合文化センター解体事業の増等により、対前年度比 114.1%、13億3,975万円の増額となっています。

令和7年度主な事業は

議会費は、4億3,330万円(対前年度比 123.0%)で、新規事業として、議場ほか音響映像設備を改修する経費を計上し、市民に分かりやすく開かれた議会運営に努めます。

総務費は、66億3,848万円(対前年度比 133.2%)で、新規事業として、総合文化センターの跡地整備に民間活力の導入に向けた基本計画を策定する経費を計上し、まちの魅力の向上に努めます。

また、姉妹都市であるギリシャ共和国オリンピア市の中学生を市内の家庭にホームステイにより迎える経費を計上し、国際交流の推進に努めます。

さらに、地域生活に必要なバス路線の運行維持を図るため、稲沢中央線全便に係る運行経費の収支不足額に対して補助する経費を計上し、地域公共交通の充実に努めます。

民生費は、239億4,022万円(対前年度比 104.6%)で、保育園給食費の3分の1支援を継続する経費を計上するとともに、大学生等の入院医療費の助成を開始するほか、令和7年10月から第2子保育料の無料化及び軽減対象を拡充する経費を計上し、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的負担の軽減に努めます。

また、新規事業として、地域の障がい児の健全な発達において中核的な役割を担う機関として、児童発達支援センターを令和7年7月1日に開所し、障がい児への療育やその家族への支援及び関係機関との連携づくりや助言などの地域支援を実施する経費を計上するほか、中央子育て支援センターを令和7年4月から土曜日も開所し、安心して子育てできる環境の充実に努めます。

さらに、新規事業として、認知症カフェの開設及び運営に係る費用を補助する経費を計上するほか、難聴高齢者に対する補聴器購入費に係る助成を拡充し、高齢者福祉の充実に努めるとともに、病児・病後児保育施設や(仮称)祖父江東保育園を整備するための関連経費を計上し、子育て環境の充実に努めます。

衛生費は、72億9,595万円(対前年度比 155.2%)で、新規事業として、稲沢厚生病院の周産期医療に係る費用を補助する経費を計上するとともに、住民税非課税世帯等の妊婦の方を対象に、経済的な負担軽減や母体と胎児の健康の保持増進を図るため、初回産科受診費用に対して上限1万円を助成する経費を計上するほか、不妊治療費に対する補助や産後ケアに対する助成を拡充する経費を計上し、妊産婦の健康と安心の確保に努めます。

また、地球温暖化対策として、太陽熱利用システム設置に係る費用に対する補助を追加するとともに、小中学校始め10施設の照明LED化を進める経費などを計上し、ゼロカーボンシティ実現への取り組みを進めます。

さらに、資源の節約及び環境負荷の低減を目的とした、ペットボトルの水平リサイクルに係る経費やJR稲沢駅周辺に分煙施設を設置する経費を計上し、衛生環境の強化に努めます。

農林業費は、9億4,119万円(対前年度比 86.8%)で、新規事業として、農産物の地産地消及び農業者を支援するため、地元農産物及びカレーを使用した料理を振る舞うイベントを稲沢まつりで開催するほか、11月以降に軽トラ市を毎月1回、市役所敷地内で開催するための経費を計上し、農業振興の充実に努めます。

商工費は、5億7,118万円(対前年度比 97.6%)で、新規事業として、中小企業振興基本条例の趣旨を踏まえ、中小企業の販路開拓に係る展示会等の出展費用の一部を補助する経費を計上するとともに、地域経済の活性化や物価高騰に対する生活者支援を目的とした、30%プレミアム付きデジタル商品券を発行するための経費を計上し、産業振興に努めます。

また、信長公生誕の地として、織田信長ゆかりの市町で構成される「織田信長サミット」に参加するための経費を計上し、知名度向上と観光振興に努めます。

土木費は、48億9,332万円(対前年度比 81.0%)で、市内交通の円滑化を図るため、市道00-25号線、市道00-150号線、市道 H300号線、生活道路、幹線道路補修等の道路整備費を計上するとともに、都市計画道路の井之口線、祖父江稲沢線、木全池部線等の街路整備費、丸渕橋の架け替え等の橋りょう整備費を計上するほか、コンパクトなまちづくりを推進するための、立地適正化計画策定に係る経費や、新たな住居系市街地の形成に向けた高御堂南地区の都市計画の変更及び土地区画整理事業の認可に係る関係経費を計上し、基盤整備の推進に努めます。

また、名鉄国府宮駅周辺において、朝夕の交通混雑解消と賑わいのあるまちづくりの実現に向けた国府宮駅周辺再整備事業に係る関係経費を計上し、駅周辺機能の強化に努めます。

さらに、小中学校の校庭グラウンドにオンサイト貯留施設を整備するための関係経費や住宅省エネ改修に係る費用に対する補助を計上し、治水対策の強化や既存住宅の住環境の改善に努めます。

消防費は、26億4,016万円(対前年度比 131.0%)で、新規事業として、消防団員の準中型自動車運転免許の取得に対する費用を助成する経費を計上するとともに、第1分団、第3分団の詰所を移転整備するための関連経費を計上し、地域消防力の強化に努めます。

また、地域防災計画を改定する経費を計上するとともに、災害時の避難所運営を支援するシステムを導入する経費を計上し、災害対策の強化に努めます。

教育費は、68億1,665万円(対前年度比 79.8%)で、小学校給食費の半額支援を継続するとともに、教育に係る経済的負担が大きくなる中学校給食費を全額支援することにより、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担軽減に努めます。

また、小中学校の校舎棟や中学校の屋内運動場のトイレ洋式化事業に係る関連経費、小中学校長寿命化改修事業に係る関係経費、大里東小学校の校舎棟の改築や中学校の屋内運動場の空調整備に係る関連経費を計上し、学校環境の充実に努めます。

さらに、市民会館の小ホールの音響設備を改修する経費を計上し、文化施設の充実に努めます。